

新年餅つき山行 景信山

実施日 2019年1月14日(月・祝)

天候 晴れ

リーダー 白石 恵美子

参加者 若村貴世子、若村勝昭、服部美千代、福島政幸、涌井良明、島本陳重、山崎富美恵、白石恵美子、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、徳山敬子、小名秀鋭、瀧澤きよの、木村伸子 計19名

費用 460円(高尾駅起算)

タイム 小仏BS(9:50)景信山(10:30~13:00)1次解散

高尾駅北口のバス停は3連休の最終日という事



もあり、去年の混雑とは違い意外と空いている。

小仏BSに着き、荷物を分担して歩き始める。Lグループは少し遅れを取ってしまったが、先発組は30分も早く着き、準備を始めており、Lは何もせずとも慣れた参加者がどんどん、雑煮、あんこ、大根おろし、ごま、黄粉などの下準備を進めてくれている。

今年は風もなく穏やかな餅つき日和だ。山頂もバス停同様、今年は空いている。



餅米が蒸けて、本日のメインイベント、餅つきを交代で行う。毎年やっているのだから、搗くのも返しもだいぶ様になっている。やはり、昔取った杵柄とい



う言葉がぴったりの人が活躍。今年もこぶし会の料理長、Sさんの熱々のおいしいお雑煮もあり、皆、舌鼓を

打ち、たらふくいただく。

皆で集合写真を撮った後は、撮取



したカロリーを消費するべく、小仏BS直帰組、景信山だけでは歩き足りない日陰BS組、高尾山方面組に別れて出発。

Lはといえば、遅れて単独行動になってしまい、相模湖に下山するも、皆さんにご心配をおかけし、申し訳なかったと反省している。

景信山以降の報告はそれぞれの方にお任せしたい。色々あったが、全員無事下山できてヤレヤレでした。餅作り、お雑煮作りなど、協力して下さった皆様ありがとうございました。

来年に向けての反省としては、汁気のある雑煮や汁粉は残ると困るので、先に作り、先に食べる。

また、来年も続けられることを願い、とにかく元気に食べ、元気に歩きましょう。よろしくお願ひします。

(記：白石 恵美子)

腹ごなしで城山～日影ルート

景信山～城山東尾根？～日影

実施日 2019年1月14日(月・祝)
天候 晴れ
リーダー 中村 友子
参加者 中村友子、瀧澤きよの、服部美千代、渋谷京子、涌井良明、宇野輝代、小名秀鋭、島本陳重 計8名
タイム 景信山(13:05)小仏峠(13:30)城山・高尾分岐(13:50)送電塔(14:10)日影沢(14:40)日影BS(15:03)

今年も快晴無風の絶好の餅つき日和、おかげで皆餅や雑煮で腹一杯下山はそれぞれ腹ごなしのコースで下山となった。



歩いたことがない静かなコースを歩いてみようと8名は下山開始。

いつもの小仏峠

までは往路を辿る。城山方面へは途中から昨年歩いた北側の巻道を進む、が、今年は暖冬と乾燥続きで昨年は見事に開花していた霜柱の花は望むべくもなく、ただの冬枯れの巻道を進んで城山山頂直下の高尾方面の分岐で一息。此処で高尾山方面へ行くメンバーと別れて林道を僅かに進んで下山路に入る。それなり



に踏まれているが高尾山周辺とは思えないような歩く人も少ない静かな尾根となる。徐々に高度を下げながらいくつか小ピークを越していく。

送電塔付近では雲一つない冬晴れの斜光が眩しい。



左に見え隠れしている中央高速がすこしづつ低く感じられるようになってくると尾根から離れて山腹の道を下って日影沢に降り立ち、飛び石をポンポンと渡って林道へ出た。



林道からバス道へ合流して日影へ。なんとBSに着く数秒前に

車が追いかけてきて、ドンピシャで飛び乗ってあっという間に車中人に。

あ～ッ、良い腹ごなしが出来た！

新たなコースを案内してくれたメンバーに感謝です。

今年の餅つき山行に参加された皆様、お疲れ様でした。

また次回も食べるも歩くも楽しめる充実の餅つき山行ができたらいいですね。

準備に奔走してくれた担当と手助けしてくれた皆さん、**Good Job!!**

(記&写真・涌井 良明)